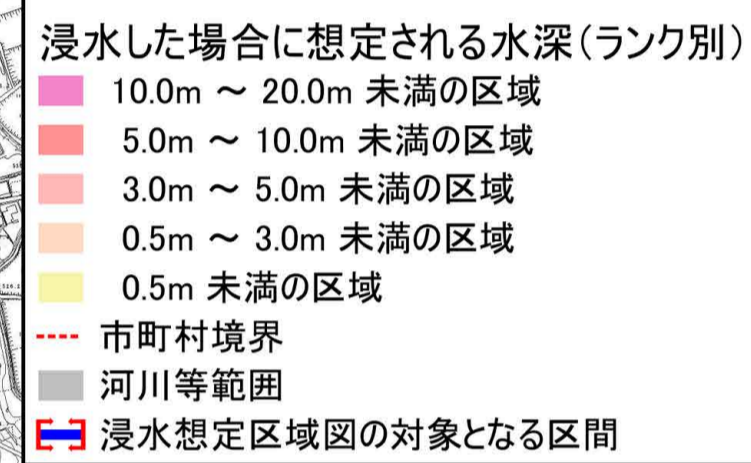


信濃川水系潮沢川浸水想定区域図 【想定最大規模】

位置図



凡例



1 説明文

- (1) この図は信濃川水系潮沢川の県管理区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の潮沢川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により潮沢川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、支派川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 長野県
- (2) 指定年月日 令和4年3月29日
- (3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (4) 対象となる河川 信濃川水系潮沢川
(実施区間) 安曇野市明科東川手(犀川合流点)から安曇野市明科東川手(矢越合流点)まで
- (5) 指定の前提となる降雨 潮沢川流域全体に24時間総雨量 813mmの降雨を想定
- (6) 関係市町村 安曇野市
- (7) その他計算条件等 氾濫区域を5m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

